

## ■ 講評

バリアフリー公園の設置に際して、「障害のある人もない人も赤ちゃんから高齢者まで誰もが気軽に立ち寄ることができる友達づくりの家」というコンセプトで、平成8年より、週2回、公園前の自宅を自由参加・無料開放し、人と人との出会いふれあいの場を提供している。

施設においては、さまざまなボランティアや地域住民と一体となった活動を展開、自由遊び、点字・手話などの講習会等の多彩で楽しい手づくりの行事を催している。



ボールプール

障害の有無を超えて、一緒に遊ぶことで、

お互いの理解の促進、気軽に助け合う環境づくりに役立っており、遠方からの子どもも多く、障害の種類、程度も多様である。

また地元住民も自らの公園との自覚と誇りが強く、諸行事への参加・協力やゴミ拾い、草刈り、雪かき等の活動も見られる。